

# 企業・地域等が連携した サイエンスコミュニケーション



本シンポジウムは、教育に関わる全ての方が対象となります。今回は、企業の得意分野または地域の特徴を活かした強烈な動機付けで、参加者とのコミュニケーションを円滑にし、仮説を立て思考する理科の楽しさを改めてご指導されている実践例について、招待講演2件を企画しました。さらに、一般講演も予定しており、皆様方と教育に関して幅広く交流を持ちたいと考えておりますので、ご投稿とご参加を心よりお待ちしております。



## 招待講演

- サイエンスコミュニケーションのための東海地区における  
学会・地域・企業連携  
大脇健史(名城大学)
- 地域の核となる小中理科教員(CST)の養成と支援  
—学部生・院生・現職教員—  
浅原 雅浩(福井大学)

9/14(月)  
開催

◇お問い合わせ先  
八戸工業高等専門学校  
(世話人 吉田雅昭)

yoshida-g@hachinohe-ct.ac.jp

**応用物理教育分科会**

Division of Applied Physics Education

<http://annex.jsap.or.jp/edu/dape/first.html>